

貸借対照表

(2023年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	219,155	流動負債	401,616
現金及び預金	8,716	短期借入金	126,000
売掛金	179,159	未払金	273,794
未収入金	128	未払法人税等	180
未収消費税	7,916	預り金	1,641
その他流動資産	27,738	固定負債	-
貸倒引当金	△4,504		
固定資産	-	負債合計	401,616
有形固定資産	-	純 資 産 の 部	
無形固定資産	-	株主資本	△182,461
投資その他資産	-	資本金	1,000
		資本剰余金	0
		資本準備金	0
		利益剰余金	△183,461
		繰越利益剰余金	△183,461
		純資産合計	△182,461
資産合計	219,155	負債・純資産合計	219,155

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(2) 固定資産の減価償却方法

無形固定資産 定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度末においては、Capstone社への債権を貸倒懸念債権と認識をする一方、同社に対する債権と債務を相殺することで差額分の債権を回収不能見込み額として見積り、初年度の貸倒見積り高の算定として債権から回収可能額を差し引いた金額9,007千円の50%にあたる4,504千円を引当金として計上しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度 期首の株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度 末の株式数
普通株式	1,001株	—	—	1,001株

(2) 自己株式の種類及び株式数に関する事項

該当事項はありません。

(3) 剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額等

該当事項はありません。

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度になるもの

該当事項はありません。

3. その他の注記

該当事項はありません。